## 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	会津若松市会津地区家庭教育支援チーム (呼称: 福島県家庭教育インストラクター会津さざなみの会)		
②活動拠点	会津若松市を含む市町村		
③活動範囲	福島県内・特に会津管内		
④組織体制	<u>15 人</u> 家庭教育インストラクター 15人		
⑤活動開始年度	平成12年度		
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 会長 增子惠二 (TEL) 0242-64-2338 (090-3750-3638) (E-mail) cinema@gray.plala.or.jp		

## (2)活動内容について

(2/10/2011)1112	(2)活動内容について			
①活動形態 (複数チェック可能)	□ 保護者等への学びの場の提供 □ 保護者等への地域の居場所づくり □ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) □ 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) □ 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) □ その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) □ その他(保護者等への遊びの場の提供)			
②活動対象	<ul><li>☑乳幼児 ☑小学生(低学年) ☑小学生(中学年) ☑小学生(高学年)</li><li>☑中学生 □高校生以上</li><li>子どもと子供を持つ保護者に対する活動を実施</li></ul>			
③活動内容	【具体的な活動内容】 福島県会津地域を中心に、全県下において、家庭教育・地域教育が健全に機能し、子どもたちがよりよく教育されるよう、福島県が養成した家庭教育インストラクター並びにこの活動の趣旨に賛同する方々が互いに協力しあって、野外を教場実践の場として活動を展開しています。 この企画事業は、今必要とされている子どもの野外活動をとおしての「意欲・関心」「人間関係能力」を身につけさせることは勿論、親自身の自然体験の少なさから、共々体験する機会を提供することを目的として、親子の共同作業から親の教育力の向上、そして県が進める家庭教育の推進に寄与できるものとすること、特に、そこから生まれる協働作業が、よりよい親子関係を構築することを大きな目的として実施しています。			

	悩みを抱えて参加された方々との相談や、子育てに異ただく人、野外活動のスキルを学びたい方、参加動機に提供できるように頑張っています。そして、この実践活育支援活動はもちろん 広報活動、研究協議会、情報併せて行っています。	は色々でも、満足感を 動のために、家庭教
<b>④活動の成果</b> (活動実績がある 場合)	親子で自然の中で体験を共有すること、子供たちに自させることは、子供たちの今後の成長と家族のきずながあると思います。参加者の範囲も、会津地区はもちれれ市、白河市からの参加者もあり、社会教育団体のすることが出来ています。このことは団体の特質として育支援者として活躍する方々で構成する、福島県家庭連絡協議会に所属して情報を共有していることがあげ体との連携が大きな効果をもたらしてくれていることがて、各々の情報とスキルを共有することによっての相対を提供できているものと思っています。特に障がいるで、普段の外遊びが難しい環境の方が心待ちにしていとなっています。 今後も事業を待っていてくれる人たちのためにも継続ます。	の向上に大きな意義 るんですが、他地区は 多加協力も得て開催 、福島県内で家庭を 教育インストラクター 、お動の要となっている 、活動の要となっている 、活動果により、ご家 乗もった方々のごが励み
⑤活動財源	□文部科学省補助事業(事業名: □文部科学省委託事業(事業名: □厚生労働省事業(事業名: □地方公共団体単独事業として実施 ☑特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) □その他の支援により活動を実施	) ) )
	(	)